

[高度な安全性が要求される用途への使用について]
本緊急修正は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業等の一般的用途を想定して開発・設計・製造されている製品に対する修正であり、原子力施設の核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」という)に使用されるよう開発・設計・製造されたものではありません。お客様は本緊急修正を必要な安全性を確保する措置を施すことなくハイセイフティ用途に使用しないでください。また、お客様がハイセイフティ用途に本緊急修正を適用したことにより発生する、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても株式会社PFUおよびその関連会社は一切責任を負いかねます。

[対象製品]

- ・DynaEye EX V5.0L10
- ・DynaEye EX ランタイム V5.0L10
- ・DynaEye EX Lite V5.0L10

[適用条件]

- ・修正適用前に適用システムのバックアップを取得することを推奨します。
- ・修正適用前に DynaEye EX を停止してください。
- ・修正適用には管理者権限が必要です。

[適用方法]

- (1) DynaEye EX もしくは DynaEye EX を使用したアプリケーションを実行中の場合は、いったん終了します。
- (2) 「SETUP.EXE」を実行し、アップデートプログラムを起動します。
- (3) 「対応内容説明書」(本書)が表示されます。内容を確認した後、このウィンドウを閉じてください。
- (4) アップデート開始メッセージの内容を確認して、「次へ」ボタンをクリックしてください。
- (5) プログラムファイルのコピーを開始するための情報が表示されます。確認した後、「次へ」ボタンをクリックしてください。修正ファイルのコピーが行われます。
- (6) コピーがすべて終了したら、「インストールを完了しました」というメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。
「インストールを完了しました」というメッセージが表示されない場合
DynaEye EX もしくは DynaEye EX を使用したアプリケーションを実行中でないか確認して(2)から再度実行してください。

[修正内容一覧]

項 修正内容

-
- 001 [対象製品]の項に記載した DynaEye EX V5.0L10 において、書式定義に手書き・活字混在フィールドと、活字日本語フィールドまたは手書き日本語住所フリーピッチフィールドを設定したとき、活字日本語フィールドまたは手書き日本語住所フリーピッチフィールドの認識結果や認識範囲が誤ったものになる場合がある問題を修正しました。
-